

「日本全国から研修医の先生が来てくれている」と当院としては思っているのですが、ニュースレターを読んでもらっている方も日本全国にいる（何人いるのやら…）と思います。少し前にお一人、北海道から病院見学に来てくれましたが、もう雪景色とか。一方で横浜はいかにも「関東の初冬」という天気になっています。

さて、12月と言えばボーナスの時期です。当院の職員は国家公務員扱いですから、きっと研修医にもボーナスが出たに違いない、と思って話を聞いてみました。でもああ残念、期間職員である研修医にはボーナスが出ないとのことでした。いやあ、そうでしたか。申し訳ない。ニュースレターのネタに使おうと下心を出していたのに。

私が研修医だったのははるか昔ですが、身分は大学の特別職か何かでした。初任給は17万円くらいで、時間外手当も何もなかった記憶があります。ボーナスが出ていたのかも記憶にありません。

当院の給与水準を他の病院とじっくり比較したことはないのですが、以前web説明会に参加した際、司会の方に「結構、良い給料ですね。」と言われたので、きっと良い給料なのだと思います。きちんと命令された業務に対して時間外勤務も支払われます。

「医学書を買いたいけどちょっと高い…」という時には、年3万円までですが、院長直々の若手医師サポート制度もあります。

身の丈でやりくりする力も、自立した社会人に求められるものだと思います。社会一般からは安定の職場と思われやすい病院で「賞与なし」は少し残念ですが、組織の仕組がそうなっているのです。ブラック企業ではありませんのでご理解のほどを。

年越しが心配な時は近くのお地蔵さまに笠などお供えしてみてもはいかがでしょうか？

おや、1年目は忙中閑ありでしょうか。ボーナスの話しても、ぬか喜びにもならなかったね。

